

# ZENBUTSU 全仏

ZENBUTSU

No.

621

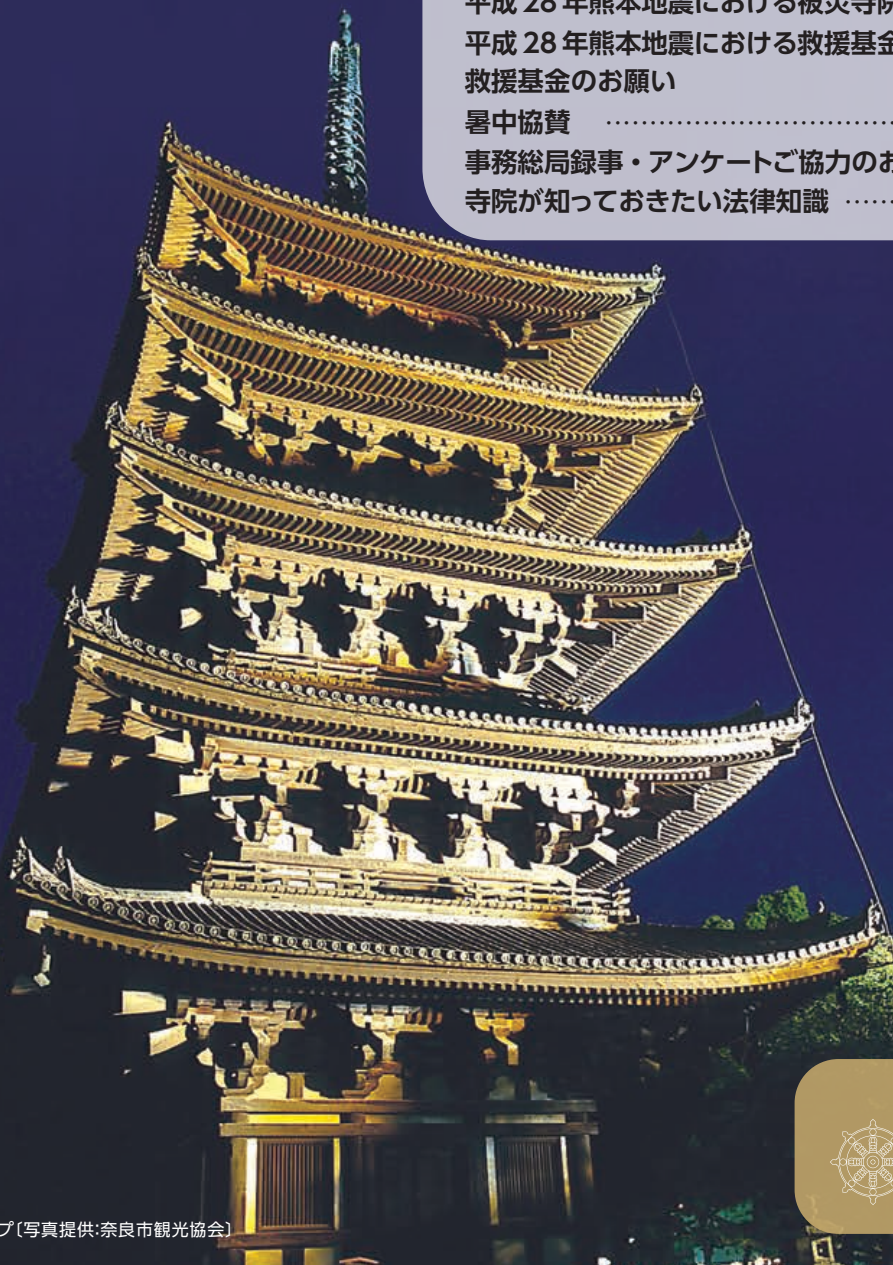


仏暦2559年8月  
[2016年]

## CONTENTS

財団創立60周年に因んで —よく生きるための仏教〈生死の凝視〉—

第32期副会長 多川 俊映	2
就任ご挨拶 第32期理事長 石上 智康	4
第32期事務総長 久喜 和裕	
第14回・第15回理事会・第5回評議員会	5
熊本県庁へ義援金を手交	6
平成28年熊本地震における被災寺院数一覧	
平成28年熊本地震における救援基金寄付者一覧	7
救援基金のお願い	
暑中協賛	8
事務総局録事・アンケートご協力をお願い	18・19
寺院が知っておきたい法律知識	20



興福寺五重塔ライトアップ(写真提供:奈良市観光協会)

公益財団法人



全日本仏教会

WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

# 財団創立六十周年に因んで

—よく生きるための仏教

〈生死の凝視〉

第三十二期副会長

多川 俊映  
(たがわしゅんえい)



## はじめに

興福寺は、奈良の市街地の東方、春日山が西に張り出した丘陵地（春日野）の西南端に位置しています。すぐ下の猿沢池から見上げる五重塔の風景は、古都奈良を代表するアングルです。

江戸幕末まで「春日社興福寺」として、神仏習合の長い歴史を積み重ねてきましたので、慶応四年（一八六八）のいわゆる神仏分離、また、それに伴って顕著になった廃仏毀釈で、当山は大打撃を蒙りました。その後、しだいに復興しました。その後、境内地はあまりにも公園的形狀が濃厚で、無造作に密植された松の緑の中に、堂塔が点在

するという状況が長く続いておりました。

そこで平成に入りましてから、興福寺境内整備委員会を立ち上げ、国・奈良県・奈良市等のご指導を受けて、伽藍の形状が容易にイメージできるよう基壇表示を行うなど、境内の史跡整備事業を行っています。その境内整備の眼目は、享保二年（一七一七）の大火で焼失したままになっている中金堂の再建で、来る平成三十年十月中旬の落慶を目指して、鋭意造営しています。

当山は、廃仏毀釈の影響をもつとも強く受けた寺院といわれ、一時は廃寺同様にいたりしました。し

かし現在、中心伽藍の地は境内地として概ね確保されていますので、「天平の文化空間の再構成」は可能であり、今後もそれを目標に境内整備を継続し、ご来山の皆さまには、天平の大らかな空間を味わっていただけますよう、微力を傾注してまいりたい考えです。

## 一般社会と寺院

さて、私たちのいわゆる伝統仏教を取りまく現状です。個々の寺院をみれば、檀信徒との濃密な関係を維持し、かつ、その更なる発展を模索されている寺院も当然あるわけですが、一般論となると、社会との乖離は、そうとう深刻な状況だといわざるを得ません。

昨年のなんと十二月八日に、ネット通販大手のアマゾンジャパンが法事・法要の取り扱いに乗り出しました。それに対して、同月二十四日に、宗教行為をサービスとして商品化している旨の理事長談話が出されました。

少なくとも外形的にはその談話の通りであり、談話自体、正論だとは小生も思いますが、それに対する一般社会の反応はほとんどな

く、管見では、賛意の表明は見当たりませんでした。マスコミももっぱら、ネット通販を介して回向してもらった人たちの、概ね好反応を取り上げていました。

その前には「イオンのお葬式」というのもありますが、こうした状況に立ち至ったのは、人口の大都市部への集中と地方の疲弊という社会の変動が根底にあるわけです。そして、それに伴う人々の寺院離れの顕著化です。

こうした寺院との関係を持たない人々に、「ともかく近くのお寺へ行って、法事の相談を——」といっても、もともと寺院に親近感のない人たちですから、それは相当勇気の要ることでしょう。その点、今の世の中はネット社会ですし、それにアクセスするのになんの勇氣も要りませんから、ネットの利便性に傾くことは、ほとんど必然でしょう。

しかし、それはともかく、ここで見過ごしてはならないのは、ネット通販であろうがなんであろうが、まだ多くの人々が、亡き人の供養をいわゆる法事という形で勤めようと考えているということだ

す。これこそ問題の所在であり、また、そこにこそ、しかるべき対応の策がねむっているのでは、と愚考します。

「宗教行為をサービスとして商品化している」という公式的な批判コメントだけでは、状況はもうどうにもならないところにきていくとの認識が必要ではないかと考えます。

## 生きるための仏教

実は、筆者らの奈良仏教は基本的に、葬送儀礼に従事しません。その立場からいえば、仏教はまさによく生きるためのものであります。しかし、葬送儀礼もまた、考えてみれば、人がよくこの世を渡るためのものにちがいありませんが、自他の死をしっかりと見すえてこそ、生の充実も図られるわけです。そうであれば、この生死の疑視こそ、私どもに課せられた宗教課題かと思えます。

それというのも、医学や医療技術の直線的な進展によって、今世紀中ごろには、人の寿命は百二十歳まで延ばせることができるのではないか、といわれています。近

い将来、どんな臓器にもなるiPS細胞が自在に駆使されるようになれば、人間、容易には死になくなるでしょう。仏教では、人寿百歳ともいいますが、それをも軽く越えて、私どもは永く生きる、あるいは、生かされるわけです。

そのとき、生はどうなるのでしょうか。つまり、死が生活現場から遠ざかれば、それだけ私たちの生は充実するのでしょうか。この点、次のような印象深い短歌があります。

死の側から  
照明せばことに輝きて  
ひたくれなぬの  
生ならずやも

斎藤 史(一九〇九〜二〇〇二)

生を否定する死の側から、この生を見えるのです。死は生を否定しますから、その生はくすんで見えるはずですが、そこではない。くすんで見えるどころか、「ことに輝いて」せまってくるというのです。そして、それは「ひたくれなぬの生」ではないか、ということです。「ひたくれなぬ」を漢字表記すれば「真紅」、まさに血の色です。

そのように一層輝いて見え、まさに血の色の生の体感、生にどっぷり浸かっているからといって、ふつふつと感じられるものではなく、むしろ生を否定する死の側から見つめてこそ、わかるものだということです。これは、私どもの仏教の立場そのものだといえます。

## おわりに

本会は、来る平成二十九年に財団創立六十周年を迎えます。予定されている諸行事の無魔成満の一方、同時に、社会の中の仏教という立場の再生が、小峰会長ご指導の下、果されてまいりますよう、願っているしだいです。



興福寺 遠景

### ●プロフィール

多川 俊映(たがわしゅんえい)

●法相宗大本山 興福寺貫首

○昭和二十二年三月六日生まれ

### 【最終学歴】

立命館大学文学部卒業

### 【著書】

『奈良興福寺―あゆみ・ほとけ・おしえー』(小学館)

『観音経のころ』(春秋社)

『貞慶「愚迷発心集」を読む』(春秋社)

『いのちと仏教』(日本経済新聞出版社)

『旅の途中』(日本経済新聞出版社)

『合掌のカタチ』(平凡社)

『心に響く99の言葉』(学研M文庫)

『唯識入門』(春秋社)

『心を豊かにする菜根譚33語』(祥伝社黄金文庫)

『唯識とはなにか』(角川ソフィア文庫)

### 【編集・共著】

『日本仏教基礎講座1 奈良仏教』(共著 雄山閣)

『慈恩大師御影聚英』(編著 法蔵館)

『秘儀開封春日大社』(共著 角川書店)

『論義の研究』(共著 青史出版)

『阿修羅を究める』(共著 小学館)

『世界遺産 春日山原始林』(共著 ナカニシヤ出版)

# 就任ご挨拶

全日本仏教会第三十二期理事長

石上 智康  
(いわがみ ちか)



このたび、第三十二期の理事長という大任を拝命することとなり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。もとより浅学菲才、微力の身であります。できる限りの力を尽くして職責を全うしたいと考えております。

まず、本年四月十四日以来、熊本を中心とする地震において、犠牲となられた方に哀悼の意を表しますとともに、被災された方にお見舞い申しあげます。全日本仏教会として、被災された方に寄り添い続ける活動を続けてまいりたく存じます。

さて、申すまでもなく、全日本仏教会の目的は「仏陀の和の精神を基調とし、相互の緊密な連絡提携のもとに、全国の各種仏教運動に全一性と計画性をもち、真に時代に即応する活発な全一仏教運動の展開と仏教による国際文化の交流を促進し、もって、仏教文化の宣揚と世界平和の進展に寄与すること」であります。

今日の社会情勢を思う時、武力や暴力による争いの激化、経済格差の増大、

地球規模の自然破壊、科学技術の進歩

による生命倫理上の問題、あるいは信教の自由を含む人権の抑圧など、多くの困難な課題に直面しております。生きとし生けるものに苦をもたらし、これらの国内外の諸問題は、私たち人間のとどまることのない欲望と根本的な愚かさ起因していると言え、今ほど、仏智に教え導かれて生きるこの大切さが求められている時代はないと言えましょう。その意味において、いよいよ、私も仏教徒・全日本仏教会のなすべき役割は、重いと言わなければなりません。

当面は、来年の平成二十九年に迎える創立六十年を、仏教の役割を社会へ発信する好機とし、齋藤明聖前理事長のもと精力的に準備が進められてまいりました記念事業の完遂に努め、仏教の社会的意義を広く発信していきたいと考えております。

皆様の温かいご指導を賜りまして、無事、その使命を果たすことが出来ますようお願い申しあげまして、就任のご挨拶といたします。

全日本仏教会第三十二期事務総長

久喜 和裕  
(くき わく)



このたび、全日本仏教会事務総長に就任いたしました。

元より浅学菲才の身であります。二年間力を尽くして参りたいと存じますので、宜しくお願いいたします。

公益財団法人の認可を受けて以来、全日本仏教会は社会に向けてより広く仏陀の「和」の精神を基調に、仏教文化の宣揚と世界平和に寄与することを目的に活動しております。

特に、東日本大震災を契機に災害救援活動に注力しております。このたびの熊本地震に際しましてもお見舞い申し上げるとともに、被災されました方々に寄り添い、支援活動を行っていきたく存じます。

前期からの課題として、「朝鮮半島出身強制徴用者遺骨返還問題」「Amazonにおける僧侶派遣問題」「厚生年金問題」などの多くの課題が山積しております。

社会情勢の変化の中で、伝統仏教

界に対して求められているものも大きく変容していると思えます。

多くの教団・地域仏教会を加盟団体に持っている唯一の伝統仏教界の連合体である全日本仏教会は、その存在意義が問われているとも言えるのではないのでしょうか。

また、来年十月には「全日本仏教会財団創立六十周年記念事業」として、全日本仏教徒会議福島大会を予定しております。

東日本大震災の被災地であり、未だ原子力発電所事故の傷が癒えない福島県で開催する意義を再確認し、伝統仏教界がどのように被災地に寄り添うことができるのかを考えていきたいと存じます。

加盟団体の皆様のご指導を賜り、職責を果たしていきたいと存じます。

何卒宜しくお願い致します。

理事長・事務総長のプロフィールはWEBサイトをご覧下さい。

新理事長・事務総長が決定  
平成二十七日度決算等が全会一致で承認

## 第十四・十五回理事会・第五回評議員会

### 第十四回理事会

本年五月十九日に開催した第十四回理事会で、平成二十七年事業報告及び決算が全会一致で原案通り承認された。

また、法務執行に関する協議会規程が全会一致で承認された。

#### 【概要】

日時：平成二十八年五月十九日

午後一時～

会場：増上寺会館一階椿の間

出席理事：十六名（二十名中）

出席監事：三名（三名中）

議長 長：齋藤明聖第三十一期理事長

議案（全議案承認）：

●平成二十七年事業報告について承認を求める件

●平成二十七年事業報告について承認を求める件

●評議員会の招集及び開催について承認を求める件

●法務執行に関する協議会規程について承認を求める件

●各部報告

●報告事項

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

### 第五回評議員会

本年六月九日に開催した第五回評議員会において、第三十二期の理事及び監事が選任された。理事及び監事は左記の通り。

○第三十二期理事：二十名

久喜和裕（曹洞宗）

石上智康（浄土真宗本願寺派）

齋藤明聖（真宗大谷派）

戸松義晴（浄土宗）

塩崎望巳（日蓮宗）

添田隆昭（高野山真言宗）

上沼雅龍（臨済宗妙心寺派）

杜多徳雄（天台宗）

深澤照生（真言宗智山派）

菅野秀浩（真言宗豊山派）

吉田明良（和宗）

岡野正純（孝道教団）

桶屋良祐（念法眞教）

守山雄順（聖観音宗）

新美昌道（東京都仏教連合会）

都築哲二（神奈川県仏教会）

木村盛雄（一般財団法人埼玉県佛教会）

井桁雄弘（大阪府佛教会）

伊藤正導（愛知県仏教会）

一月正人（長崎県仏教連合会）

○第三十二期監事：三名

杉山令憲（岐阜県仏教会）

古澤勝浩（公益財団法人仏教伝道協会）

山中一郎（公認会計士）

※順不同 敬称略

#### 【概要】

日時：平成二十八年六月九日

午前十時半～

会場：全日本仏教会会議室

出席評議員：六名（十名中）

出席理事：二名（二名中）

出席監事：二名（三名中）

議長 長：杜多道雄評議員

議案（全議案承認）：

●平成二十七年貸借対照表及び正味財産増減計算書、附属明細書並びに財産目録の承認について

●定款第十五条第一号の定めによる理事及び監事の選任について

●報告事項

●法務執行に関する協議会について

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

事会において、第五回評議員会で選任された理事の中から、第三十二期理事長及び事務総長が選定された。また、第三十二期理事長及び事務総長を除く、十八名の理事の職務担当について、原案通り賛同された。理事長及び事務総長は左記の通り。

○第三十二期理事長

石上智康（浄土真宗本願寺派）

○第三十二期事務総長

久喜和裕（曹洞宗）

#### 【概要】

日時：平成二十八年六月九日

午後二時～

会場：明照会館四階第一会議室

出席理事：十五名（二十名中）

出席監事：三名（三名中）

議長 長：石上智康（議長は齋藤明聖第三十一期理事長が議長）

議案（全議案承認）：

●定款第二十二条第二項の定めによる理事長の選定について承認を求める件

●理事の職務担当について賛同を求める件

●報告事項

●法務執行に関する協議会について

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

●各部報告

## 熊本県庁へ義援金を手交

本会は、平成28年熊本地震による被害に対し、本会加盟団体をはじめ、多くの方々からお寄せいただいた義援金300万円を熊本県に寄託するため、平成28年6月2日に熊本県庁を訪問し、熊本県知事の蒲島郁夫様に義援金を手交いたしました。



義援金を手交

左：倉澤豊明（第31期事務総長）  
右：蒲島郁夫様（熊本県知事）

本会では、平成28年熊本地震により被災した方々への支援を行うため、救援基金を募集しております。いただいた義援金は、現地の被害状況に鑑み、関係機関に寄託いたします。つきましては皆さまの温かいご支援の程、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年4月に発生した熊本地震により犠牲になられた方々、ご遺族の方々に衷心より哀悼の意を表し、困難な生活を強いられているすべての皆さまに心からお見舞い申し上げます。

## 平成28年熊本地震における被災寺院数一覧

	被災概況		被災寺院の具体的被災状況									人的被害状況	
	総寺院数	被災寺院数	本堂			庫裏等			付属建物			死亡 (僧侶)	死亡 (寺族、檀信徒、 門信徒)
			全壊	半壊	一部 損壊	全壊	半壊	一部 損壊	全壊	半壊	一部 損壊		
熊本県	1015	613	4	15	308	5	1	185	6	2	224	0	19
大分県	1105	118	0	0	60	0	1	22	0	0	50	0	0
宮崎県	270	4	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0
福岡県	1739	59	0	0	31	0	0	13	0	0	17	0	0
長崎県	590	9	0	0	6	0	0	0	0	0	7	0	0
佐賀県	851	86	0	0	56	0	0	4	0	0	40	0	0
鹿児島県	323	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	5893	889	4	15	464	5	2	224	6	2	340	0	19

※6月17日現在

※本会が加盟宗派へのアンケートを基に作成

# 「救援基金」

## 寄付者一覧

〔2016(平成28)年4月19日〕

2016(平成28)年7月10日

(時系列順・敬称略)

### 平成28年熊本地震

森由美子

小川昌美

英語でフツタ+端楽を語る会@久遠寺(愛知県)

玉林寺 長谷塚堂(東京都)

衆議院議員 関 芳弘

テイケイヘンデルアート 黒塚利治

WFB

全日本葬祭業協同組合連合会

株式会社 カナメ

株式会社 みんなのお葬式

顕本法華宗

全日本宗教用具協同組合

時宗

有限会社 新宿アカウンティングオフィス

光泉寺 松山公願(愛知県)

寂光院 松平實胤(愛知県)

一般財団法人 埼玉県佛教会

一般社団法人 日本石材産業協会

株式会社 いせや

麻布 妙経寺(東京都)

能代仏教会 会長 柳谷悦磨(秋田県)

青森県仏教会

法華宗(陣門流)

金峯山修験本宗

一般社団法人 仙台仏教会

高野山真言宗 社会人権局

山梨県仏教会

島田市仏教会一同(静岡県)

周智仏教会(静岡県)

金谷仏教会(静岡県)

静岡県仏教会

茨城県仏教会

一般社団法人 徳島県仏教会

榛南仏教会(静岡県)

玄向寺 荻須眞教(長野県)

臨済宗妙心寺派 公益社団法人 日本仏教保育協会

袋井市仏教会(静岡県)

耕月寺 甲賀祐慈(静岡県)

善光寺(長野県)

天台宗

栃木県仏教会

真言宗智山派

熱川仏教会(静岡県)

鳴門市仏教会(徳島県)

中原区仏教会(神奈川県)

東京都仏教連合会

南伊豆町仏教会(静岡県)

真言宗豊山派福祉基金

真言宗智山派埼玉第三教区

真言宗智山派安房第二教区

千葉市仏教会(千葉県)

妙見宗 本龍寺(大阪府)

宮崎県仏教連合会

真言宗豊山派東京都第四号宗務支所

融通念佛宗 寺院一同

大阪府佛教会

下田市仏教会(静岡県)

浄土宗西山禅林寺派

上山佛教協和会(山形県)

准秩父観音霊場三十四札所一同(横浜市・川崎市)

巴栗院(埼玉県)

真言宗智山派 埼玉第二教区

神奈川県仏教会

一般社団法人 仏教情報センター

浄土宗西山禅林寺派

兵庫県仏教保育協会

神戸仏教保育協会

圓福寺 木内雅明(神奈川県)

浅草寺(東京都)

真言宗智山派安房第三教区

西山浄土宗 総本山 光明寺(京都府)

安房国札観音霊場会

金剛寺檀信徒一同(群馬県)

湖西市仏教会(静岡県)

匿名希望 5件

### 総計

29,731,452円

「」支援、誠に有難うございました。

## 「救援基金」へご寄付のお願い

### — あなたの支えが、力となります —

本会では、国内外における災害救援や人道的支援に対して、緊急且つ迅速な対応をすべく「救援基金」を常時開設しております。平成23(2011)年3月11日に発生した東日本大震災においては、多くの皆様からお寄せいただきました「救援基金」より、被災された方々をはじめ、被災寺院、現地ボランティア団体等へ寄託をさせていただき、本日現在も継続して支援をさせていただいております。また、平成27年9月関東・東北豪雨被害や、台湾南部地震につきましても、義援金を「救援基金」より拠出させていただいております。

つきましては、加盟団体・全国のご寺院・檀信徒・門徒、そして宗派・宗教を超えて、みなさまからの温かい浄財をお寄せいただければ、幸いです。



僧侶による被災地支援活動

【郵便振替口座】	口座番号	00110-9-704834
	口座名義人	全日本仏教会救援基金

●本会「救援基金」への寄付は東京都の条例指定対象寄付金です。寄付を行った個人・法人の方は、所轄の税務署へ本会発行の領収証を添付して申告することにより、所得税の寄付金控除の適用が受けられます。

●お問い合わせ先 全日本仏教会 財務部 Tel 03-3437-9275





# 暑中お見舞い申し上げます

## 総本山金剛峯寺 高野山真言宗

座主	中西 啓寶	管長	中西 啓寶	執行総長	添田 隆昭	宗務総長	吉井 惠貫	総務部長	小藪 実英	国際学部長	稲葉 法研	法務部長	廣瀬 義仙	執行総長	山口 文章	執行総長	橋本 真人	法務部長	岩田 弘道	社会人局長	佐々木基文	奥之院維那	加古原大岳	伽藍維那	東 伸光	東京別院主監 東京宗務出張所 所長	鈴木 英全	堀川別院主監 京都宗務出張所 所長	柏田 良辯	和歌山県伊都郡高野町高野山一三二 〒648-0211 〇七三六(五六)二〇一一 FAX 〇七三六(五六)四六四〇 <a href="http://www.koyasan.or.jp/">http://www.koyasan.or.jp/</a>
----	-------	----	-------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------------------------	-------	-------------------------	-------	---

## 臨濟宗妙心寺派宗務本所

管長	嶺 興嶽	宗務総長	栗原 正雄	総務部長	上沼 雅龍	教学部長	山本 文匡	財務部長	瑞岩 眞泰	花園会長	鮎川 博道	法務部長	島崎 義範	花園会館 部長(兼)	上沼 雅龍	京都市右京区花園妙心寺町六四 〒616-8035 〇七五(四六三)三二二一 <a href="http://www.rnyoshinji.or.jp/">http://www.rnyoshinji.or.jp/</a>
----	------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	---------------	-------	---



## 天台宗

天台座主	森川 宏映	宗務総長	木ノ下寂俊	参務部長	阿部 昌宏	法人部長	長山 慈信	参務部長	田中 祥順	教学部長	中島 有淳	社会部長	角本 尚雄	参務部長	横山 照泰	一隅を照らす 運動総本部長	大津市坂本四丁目六番二号 〒520-0113 〇七七(五七九)〇〇二二 FAX 〇七七(五七九)二五二六 <a href="http://www.tendai.or.jp/">http://www.tendai.or.jp/</a>
------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------------------	---



## 真言宗智山派宗務庁 総本山智積院法務所

化管主長	小峰 一允	宗務総長	芙蓉 良英	総務部長	馬場 修任	教学部長	高麗 行真	教化部長	笹沼 弘憲	法務部長	三神 栄法	財務部長	久保田剛士	宗務出張所長 別院執事	近藤 昌俊	京都市東山区東大路七条下ル 東瓦町九六四 〒605-0951 〇七五(五四一)五三六一 <a href="http://www.chisan.or.jp/">http://www.chisan.or.jp/</a>
------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	----------------	-------	--

## 真言宗豊山派宗務所

化管主長	田代 弘興	宗務総長	星野 英紀	総務部長	小島 一雄	財務部長	岩脇 彰信	教務部長	笹岡 弘隆	教化部長	陶山 義憲	教化センター長	渡会 瑞顕	総合研究院院長	加藤 純章	東京都文京区大塚五―四〇―一八 真言宗豊山派宗務所 〒112-0012 〇三三(三九五)〇六三九 <a href="http://www.buzan.or.jp/">http://www.buzan.or.jp/</a>
------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	---------	-------	---------	-------	---



# 暑中お見舞い申し上げます

## 天台真盛宗宗務所 総本山山西教寺

貫管 首長 西村 岡紹

宗務総長 執事 長 喚阿 宏道

教学部長 別所 泰広

社会部長 蜂谷 眞勝

庶務部長 大窪 功真

財務部長 真弓 佳章

滋賀県大津市坂本五―三―一  
〒520 0113 〇七七(五七八)〇〇一三  
FAX 〇七七(五七八)三四一八

## 天台寺門宗

管 長 福家 英明

宗務総長 村上 法照

教学部長 福家 俊彦

財務部長 明石 清澄

修験道部長 秋田 幸輝

庶務部長 加藤 明信

録 事 三島 宗覚

滋賀県大津市園城寺町二四六  
〒520 0036 〇七七(五二二)五一〇  
FAX 〇七七(五二二)五二二八

## 総本山仁和寺 真言宗御室派

管門 長 跡 立部 祐道

執行 宗務総長 瀬川 大秀

執行 総務部長 主原 啓隆

執行 教学部長 八木 恵生

執行 財務部長 大石 隆淳

京都市右京区御室大内三三三  
〒616 8092 〇七五(四六一)一一五五  
FAX 〇七五(四六四)四〇七〇  
<http://ninna.jp>

## 真言宗醍醐派宗務本庁 総本山醍醐寺寺務所

座管 主 長 仲田 順和

宗務総長 執行 長 壁瀬 宥雅

執行 総務部長 仲田 順英

執行 教学部長 田中 祐考

執行 財務部長 浦郷 宜右

京都市伏見区醍醐東大路町二二  
〒601 1325 〇七五(五七一)〇〇〇二  
FAX 〇七五(五七一)〇一〇一  
<http://www.daijor.jp>  
携帯電話でも御覧頂けます。



## 融通念佛宗 総本山大念佛寺

法管 主 長 倍巖 良舜

宗務総長 寺務総長 吉村 暲英

教学部長 法務部長 中江 慈光

庶務部長 岡田 眞澄

財務部長 会計部長 北川 全宏

大阪市平野区平野上町 一―七―二六  
〒547 0045 〇六(六七九)〇〇二六  
FAX 〇六(六七九)三〇五〇  
<http://www.dainenbutsuji.com/>



# 暑中お見舞い申し上げます

## 法華宗（本門流）



一天四海皆帰妙法 お題目総下種運動  
咲かそう、いのち  
—宗祖日蓮大聖人御聖誕800年—

管 長	小西 日遼
宗務総長	二瓶 海照
総務部長	金井 孝顕
布教部長	久永 晃顕
教学部長	三吉 廣明
財務部長	清水 常光
企画部長	山田 庸温

東京都中央区日本橋人形町 二一九一  
〒103-0013 〇三(五六一四)三〇五五  
FAX 〇三(五六一四)三〇五六  
<http://www.hokkeshu.or.jp>

## 法華宗（陣門流）

管 長	門谷 日悠
宗務総長	佐古 弘文
総務部長	牧野 秀成
教学部長	布施 義高
財務部長	金原 孝宜
教化部長	松吉 慶憲
企画部長	今井 満良

東京都豊島区巢鴨五-三五六  
〒170-0002 〇三(三九一八)七二九〇  
FAX 〇三(三五七六)〇二二一

## 法華宗（真門流）

管 長	田仲 日紘
宗務総長	堀 智泰
総務部長	木村 完祥
教学部長	堀内 浩善
教化部長	加藤 順昭
財務部長	上田 泰源
社会部長	峰尾 泉栄

京都市上京区智恵光院通五辻上る 紋屋町三三〇  
〒602-8447 〇七五(四四一)五七六二  
FAX 〇七五(四四一)五六六六  
<http://www.hokkeshu.jp/>

## 一般財団法人 埼玉県佛教会

会 長	木村 盛雄
副会長	倉持 秀裕
同	加藤 玄静
専務理事	深谷 雅良
常務理事	糸原 恒久
同	山口 正純
同	河野 亮玄
同	馬場 知行
事務局長	金子 嘉広

さいたま市浦和区高砂 四一三-一八  
〒330-0063 〇四八(八六一)二二三八  
FAX 〇四八(八六四)六六四九  
<http://sabutu.net/>

## 神奈川県仏教会

会 長	和田 大雅
副会長	都築 哲信
同	木内 雍明
同	丸山 邦雄
同	宗澤 文良
事務局長	山本 昭弘

横浜市中区大平町九六 西有寺内  
〒231-0859 〇四五(六六一)〇一六六



# 暑中お見舞い申し上げます

## 大阪府佛教会

会長 井桁 雄弘 (浄土宗 大圓寺)  
 副会長 村山 廣甫 (曹洞宗 東光院)  
 同 森 快隆 (真言宗 葛井寺)  
 同 加藤 定厚 (浄土真宗本願寺派 大行寺)  
 同 藪木 恵照 (日蓮宗 妙浄寺)  
 監事 瀧藤 尊淳 (和宗 四天王寺)  
 同 丹農 秀知 (浄土宗 専称寺)  
 事務局長 二上 寛弘 (真言宗 釋迦院)

事務局  
 大阪市港区築港一―十三―三  
 〒552 0021 〇六(六五七)一五七一〇  
 釋迦院内

## 公益財団法人 仏教伝道協会

会長 (代表理事) 沼田 智秀  
 理事 木村 清孝  
 同 奈良 康明  
 同 上山 大峻  
 同 桂 紹隆  
 同 門脇 邦彦  
 同 野村 邦武  
 同 中谷 忠雄  
 同 中野 東禪  
 同 松村 智司

常務理事 生田 忠士  
 監事 中野 東禪

東京都港区芝四丁目三十一―四  
 〒108 0014  
 電話 〇三(三四五五)五八五一  
 FAX 〇三(三七九八)二七五八  
<http://www.bdk.or.jp>

## 金峯山修験本宗 総本山金峯山寺

管長 五條 良知  
 執行長 五條 永教

奈良県吉野郡吉野町吉野山二四九八  
 〒639 3115 〇七四六(三三)八三七一  
 FAX 〇七四六(三三)四五六三  
<http://www.kimpusen.or.jp>

## 聖観音宗 浅草寺

貫首 田中 昭徳

東京都台東区浅草一―三一―一  
 〒111 0032 〇三(三八四二)〇一八一  
 FAX 〇三(三八四五)六九三三

## 念法真教 総本山小倉山金剛寺

燈主 稲山 靈芳

大阪市鶴見区緑三―四―二二  
 〒538 0054 〇六(六九一一)二二〇一  
<http://www.nenpoushinkyou.jp>

## 真言三宝宗 大本山清澄寺

法管主 坂本 光謙  
 宗務長 岡田 康秀  
 執行長 有井 良隨

鐵斎美術館 森藤 光宣  
 宝塚市米谷字清シ一番地  
 〒665 0837 〇七九七(八六)六六四一  
 FAX 〇七九七(八六)六六六〇  
<http://www.kiyoshinkojin.or.jp>

## 信貴山真言宗 総本山朝護孫子寺

管長 鈴木 貴晶  
 前管長 田中 眞瑞  
 長老 鈴木 鳳永  
 宗務長 野澤 密孝

奈良県生駒郡平群町信貴山  
 〒636 0923 〇七四五(七二)二二七七  
 二二八〇一

## 真宗高田派 本山専修寺

宗務総長 安藤 光淵  
 総務 藤森 邦夫  
 総務 鈴木 紀生

三重県津市一身田町二八一九番地  
 〒514 0114 〇五九(三三二)四一七一  
 FAX 〇五九(三三二)一四一四



# 暑中お見舞い申し上げます

## 臨済宗南禅寺派 大本山南禅寺

管 長 中村 文峰  
宗務総長 蓮沼 良直  
内局 一同

京都市左京区南禅寺福地町86  
〒606-8435 〇七五(七七二)〇三六五  
FAX 〇七五(七七二)六九八九

## 黄 檗 宗

管 長 近藤 博道

宗務総長 盛井 幸道

京都府宇治市五ヶ庄三番割三四  
〒611-0011 〇七七四(三二)三九〇〇  
FAX 〇七七四(三二)六〇八八

## 顕本法華宗

管 長 山本 日恵  
宗務総長 島田 幸晴

顕本法華宗宗務院  
京都市左京区岩倉幡枝町九十一  
〒606-0015 〇七五(七九一)七二七一  
FAX 〇七五(七九一)七二六七

## 本門佛立宗 本山宥清寺

講 有 高須 日良  
宗務総長 木村 日覚

本山宥清寺  
〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入  
滝ヶ鼻町一〇〇五番地の一  
TEL 〇七五(四六三)四六二〇(代)  
FAX 〇七五(四六三)四六五一  
本門佛立宗 宗務本庁  
〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る  
東堅町一〇番地  
TEL 〇七五(四六二)一六六六(代)  
FAX 〇七五(四六四)五九九九  
京都佛立ミュージアム  
TEL 〇七五(二八八)三三四四  
URL <http://www.hbsmuseum.jp>  
E-mail: [hanchou@hannou-butsuryushu.or.jp](mailto:hanchou@hannou-butsuryushu.or.jp)

## 真言律宗 総本山西大寺

真言律宗管長 大矢 實圓  
総本山西大寺長老  
真言律宗宗務長 松村 隆誉  
総本山西大寺 執事 長

奈良市西大寺芝町一丁目一の五  
〒631-0825 〇七四二(四五)四七〇〇  
FAX 〇七四二(四五)四七二〇

## 福島県仏教会

会 長 玉木 芳宗

専務理事 清水 清秀

事務局長 豊島 宗樹

福島県福島市山田字寺ノ前九  
好国寺内  
〒960-1105 〇二四(五四六)二八八二

## 茨城県仏教会

会 長 鈴木 堯將  
副会長 徳永 光由  
副会長 永徳 眞隆  
副会長 奥田 俊裕

茨城県取手市稲一四九七  
瑞光法寺内  
〒302-0026 〇二九七(七三)六三〇五  
FAX 〇二九七(七三)五八二一

## 東京都仏教連合会

会 長 八木 季生

理事長 新美 昌道

事務局長 新倉 典生

東京都足立区梅田一―二十六―十  
善立寺内  
〒123-0851 〇三(三八八六)一三六七  
FAX 〇三(三八八六)八二五二

## 愛知県仏教会

会 長 伊藤 正導  
副会長 舍人 経昭  
副会長 近藤 太康  
同 岩木 涼山

名古屋市天白区植田一―三一―一  
全久寺内  
〒468-0051 〇五二(八九三)九二九〇  
FAX 〇五二(八九三)九二九〇

## 愛媛県仏教会

会 長 越智 瑞啓

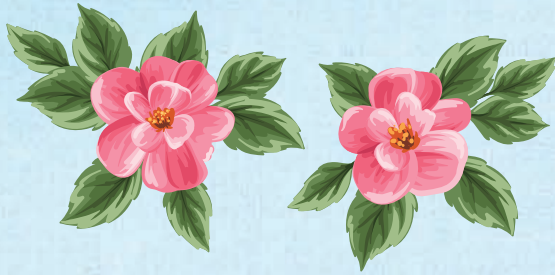
副会長 仁田 喜潤

同 白石 一玄

事務局長 叶 宜朗

愛媛県今治市朝倉上甲九一八  
光蔵寺内  
〒799-1607 〇八九八(五六)二二〇四  
FAX 〇八九八(五六)二二〇四

# 暑中お見舞い申し上げます



公益社団法人  
全日本仏教  
婦人連盟

会 長 東伏見具子  
理 事 長 末廣 久美  
事務局 長 小棹ふみ子  
東京都渋谷区千駄ヶ谷  
四一五十一二〇五  
〒151-0051 〇三(五七七)〇六七七  
FAX 〇三(六四三四)〇一八四  
<http://jbwf.jp>  
E-mail:info@jbwf.jp

## 孝道教団

統 理 岡野 正純  
横浜市神奈川区鳥越三八  
〒221-0064 〇四五(四三二)一二〇一  
FAX 〇四五(四三四)一一八八

## 真言宗大覚寺派宗務庁 大本山大覚寺

門 管 長 跡 黒沢 全紹  
京都市右京区嵯峨大沢町四  
〒616-8411 〇七五(八七二)〇〇七  
FAX 〇七五(八七二)〇〇五五

## 総本山 根来寺

和歌山県岩出市根来二二八六  
〒649-6202 〇七三六(六二二)一一四四  
FAX 〇七三六(六二二)一〇四四  
総本山 根来寺内

## 新義真言宗宗務所

## 真言宗須磨寺派 大本山須磨寺

貫 主 小池 弘三  
神戸市須磨区須磨寺町四一六一八  
〒654-0071 〇七八(七三二)〇四一六

## 真言宗中山寺派

大本山 中山寺  
宝塚市中山寺二丁目十一一  
〒665-8588 〇七九七(八七七)〇〇二四  
FAX 〇七九七(八七七)九八七七  
<http://www.nakayamadera.or.jp>

## 東寺真言宗

宗務総長 橋本 尚信  
京都市南区九条町一  
〒601-8473 〇七五(六七二)三七一七  
FAX 〇七五(六六一)六八五六  
東寺真言宗宗務庁

## 宗務総長 橋本 尚信

## 西山浄土宗 総本山光明寺

京都府長岡京市粟生西条の内  
一六番地の一  
〒617-0811 〇七五(九五五)〇〇〇二  
FAX 〇七五(九五三)二二六四  
東京別院  
東京都田市小山ヶ丘一―一―一  
〒194-0215 〇四二(七九四)八五八五  
<http://www.komyo-ji.or.jp/>

## 時宗

法 主 加藤 円住  
神奈川県藤沢市西富一―八―一  
〒251-0001 〇四六六(二二三)七二七六  
遊行寺内

## 臨濟宗円覚寺派

大本山 円 覚 寺  
鎌倉市山ノ内四〇九  
〒247-8503 〇四六七(二二二)〇四七八  
FAX 〇四六七(二三三)三〇二七  
<http://www.engakuji.or.jp>

## 大本山 円 覚 寺

## 臨濟宗相国寺派

大本山 相 国 寺  
京都市上京区今出川通烏丸東入  
相国寺門前町七〇一番地  
〒602-0898 〇七五(二二三)〇三〇一  
FAX 〇七五(二二二)三五九一  
<http://www.shokoku-ji.jp>

## 北海道仏教会連盟

会 長 黒田 正宣  
札幌市中央区北三条西十九丁目二―一  
浄土真宗本願寺派北海道教区教務所内  
〒060-0003 〇一一(六一二)九六二三

## 山梨県仏教会

会 長 渡邊 正乗  
山梨県大月市大月町真木四二二九  
〒401-0016 〇五五四(二二二)〇八〇七  
FAX 〇五五四(五六二)七二三四  
福正寺内

## 会 長 渡邊 正乗



# 暑中お見舞い申し上げます

## 岐阜県仏教会

会 長 橘 正信

岐阜市西野町三十一  
岐阜西別院庫裡  
〒500 8882 ○五八(二六六)七八〇三  
FAX ○五八(二一四)四〇八一

## 滋賀県仏教会

会 長 西村 冨紹

滋賀県大津市坂本五十一三十一  
滋賀県仏教会事務局 総本山西教寺内  
〒520 0113 ○七七(五七八)〇〇一三  
FAX ○七七(五七八)三四一八

## 岡山県佛教会

会 長 本山 瑞峰

岡山県倉敷市児島通生二二七  
般若院内  
〒711 0933 ○八六(四七〇)五九五九

## 全日本仏教青年会

理事長 東海林 良昌

宮城県塩竈市南町十一 雲土寺内  
〒985 0053 ○一二(三六四)八九三六  
<http://www.jfbane.jp/>  
E-mail:info@jfbane.jp

## 日本仏教鑽仰会

理事長 中山 秀成

東京都板橋区舟渡四一五十一  
〒174 0041 ○三(三九六七)三二八八

## 日韓仏教交流協議会

会 長 藤田 隆乘

神奈川県川崎市川崎区大師町四一四八  
川崎大師平間寺教化部内  
〒210 8521 ○四四(二六六)三四二〇  
FAX ○四四(二七七)八一六三

和宗  
妙見宗

真言宗善通寺派

真言宗山階派

真言宗泉涌寺派

真言宗国分寺派

真言宗大鳴派

浄土宗西山禅林寺派

浄土宗西山深草派

真宗佛光寺派

真宗興正派

真宗木辺派

臨済宗建長寺派

臨済宗天龍寺派

臨済宗東福寺派

本門法華宗

法相宗

聖徳宗

華嚴宗

律宗

青森県仏教会

岩手県仏教会

栃木県仏教会

群馬県仏教連合会  
千葉県仏教会

新潟県仏教会  
福井県仏教会

長野県仏教会

静岡県仏教会

京都仏教会

京都府仏教連合会

兵庫県仏教会

和歌山県仏教会

鳥取県仏教連合会

島根県仏教会

(二社)徳島県仏教会

香川県仏教会

高知県仏教会

福岡県仏教連合会

長崎県仏教連合会

宮崎県仏教連合会

沖縄県仏教会

(公社) 日本仏教保育協会

(公財) 国際仏教興隆協会

東京ブレイストクラブ

(二社) 仏教情報センター

(二社) 在家仏教協会

## 賛助会員

### 【特別会員】

- 大本山東福寺 遠藤 楚石
- 蓮華院誕生寺 川原 英照
- 尾道仏教会 藤井 真光
- 實相山中央寺 南澤 道人
- 信州善光寺 若麻績敏隆
- 妙見閣寺 竹内 日祥
- 一般社団法人仙台仏教会
- 壺阪山南法華寺 常盤 勝範

### 【団体会員】

- 京セラ株式会社
- 東映株式会社
- 株式会社カナメ(建築)
- 大建工業株式会社(建築)
- 日鐵住金建材株式会社(建築)
- 松井建設株式会社(建設)
- 綜合警備保障株式会社 城東支社
- 東京海上日動火災保険株式会社
- 広域法人部 第一課
- 損害保険ジャパン 日本興亜株式会社
- 大和証券株式会社 営業サポート部
- 野村證券株式会社 金融公共公益法人部
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- (ビジネスソリューション)
- 朝日ビジネスソリューション株式会社
- (コンサルティング)
- 株式会社大陸旅遊(旅行)
- 株式会社阪急阪神ビジネストラベル(旅行)
- 株式会社ビーエス観光(旅行)
- 株式会社JTBコーポレートセールス
- 第一事業部(旅行)
- 近畿日本ツーリスト株式会社(旅行)
- 東日観光株式会社(旅行)
- 東武トップツアーズ株式会社(旅行)
- 株式会社わらび座(旅館・劇団)
- 一般財団法人ライフプランニングセンター
- (医療関連)



# 暑中お見舞い申し上げます

- 日本テンブルヴァン株式会社  
(寺院経営コンサルタント)
- いちよしレジネスサービス株式会社(総合販売)
- 有限会社新宿アカウンティングオフィス  
(経営コンサルティング)
- 株式会社さくら経営(経営コンサルティング)
- 株式会社緑  
(寺社仏閣総合リスクコンサルタント)
- 一般社団法人LOS相談センター  
(相続サポート)
- 株式会社スペースマーケット(イベント)
- 株式会社東海大阪レンタル(イベントレンタル)
- 株式会社エコ・マイニング(リサイクル)
- テイケイヘンデルアート(印刷)
- 凸版印刷株式会社(印刷)
- 株式会社オメガ・コミュニケーションズ  
(翻訳、出版物企画・制作)
- 株式会社ディー・エイ・ティ・コーポレーション  
(出版物企画・制作)
- 新日本法規出版株式会社(法規図書出版)
- 株式会社便利堂(美術印刷・企画)
- 有限会社ルンビニ(保険代理店)
- 株式会社京念珠刑部(念珠製造・販売)
- 株式会社京扇堂(扇子製造・販売)
- 株式会社小堀(仏壇仏具製造・販売)
- 株式会社若林工芸舎(文化財保存修理)
- 株式会社公益社(葬祭)
- 株式会社みんなのお葬式(葬祭)
- 株式会社ダイセイ(総合商社)
- 株式会社いせや(石材業)
- 仏教看護・ビハーラ学会  
一般社団法人仏教検定協会
- 全日本宗教用具協同組合
- 全日本葬祭業協同組合連合会
- 岩手県葬祭業協同組合
- 埼玉葬祭業協同組合
- 東京都葬祭業協同組合
- 神奈川県葬祭業協同組合
- 岐阜県葬祭業協同組合
- 名古屋葬祭業協同組合

- 個人会員**
- 愛知県葬祭業協同組合
  - 京都中央葬祭業協同組合
  - 大阪葬祭事業協同組合
  - 徳島県中央葬祭業協同組合
  - 福岡県葬祭業協同組合
  - 長崎県葬祭業協同組合
  - 一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
  - 一般社団法人日本石材産業協会
  - 一般社団法人遺品整理士認定協会
  - 稲盛 和夫(京セラ株式会社名誉会長)
  - 社本 公一(公認会計士)
  - 石上 智康(浄土真宗本願寺派 総長)
  - 池田 行信(浄土真宗本願寺派 宗会議員)
  - 塩月 光夫(浄土真宗本願寺派 宗会議員)
  - 高橋 篤法(浄土真宗本願寺派 宗会議員)
  - 武田 昭英(浄土真宗本願寺派 宗会議員)
  - 村橋 吉重(浄土真宗本願寺派 宗会議員)
  - 天性寺 毛利 俊行(山形県)
  - 福聚院 伊達 廣三(宮城県)
  - 東榮寺 大森 篤史(埼玉県)
  - 法瑠寺 矢島 浄純(埼玉県)
  - 建福寺 安野 正樹(埼玉県)
  - 萬福寺 垣内 善勝(東京都)
  - 慈眼寺 櫻井 英幸(東京都)
  - 浄心寺 佐藤 雅彦(東京都)
  - 信松院 西村 輝成(東京都)
  - 玉林禪寺 長谷 琢堂(東京都)
  - 慶安寺 深澤 信善(東京都)
  - 廣徳寺 板坂 光明(神奈川県)
  - 大蔵寺 佐藤 直道(神奈川県)
  - 金蔵院 眞田 有快(神奈川県)
  - 龍泉寺 壽山 良光(神奈川県)
  - 圓満寺 西郊 良光(神奈川県)
  - 正泉寺 野澤 隆幸(神奈川県)
  - 玄向寺 荻須 眞教(長野県)
  - 本光寺 木村 光正(静岡県)
  - 寂光院 松平 實胤(愛知県)
  - 光泉寺 松山 公顯(愛知県)

- 太福寺 佐久間大道(兵庫県)
- 精明寺 正田 哲壽(鳥取県)
- 誓光寺 村上 智真(山口県)
- 川村 進(千葉県)
- 鈴木 朝雄(千葉県)
- 小川 昌美(東京都)
- 小林 昇(東京都)
- 鳥居 邦夫(東京都)
- 天久保 貴(神奈川県)
- 佐藤 泰之(神奈川県)
- 中村美津江(神奈川県)
- 東田 樹治(神奈川県)
- 田中 悠樹(長野県)
- 山崎 忠征(愛知県)
- 中村 澄枝(京都府)
- 安田 容造(京都府)
- 平野 泰寛(和歌山県)
- 和心庵 井上美和子(佐賀県)
- 岩屋 毅(自由民主党衆議院議員)
- 大塚 高司(自由民主党衆議院議員)
- 金子 恭之(自由民主党衆議院議員)
- 上川 陽子(自由民主党衆議院議員)
- 河村 建夫(自由民主党衆議院議員)
- 高村 正彦(自由民主党衆議院議員)
- 小島 敏文(自由民主党衆議院議員)
- 今野 智博(自由民主党衆議院議員)
- 佐藤ゆかり(自由民主党衆議院議員)
- 関 芳弘(自由民主党衆議院議員)
- 高市 早苗(自由民主党衆議院議員)
- 野田 毅(自由民主党衆議院議員)
- 平沢 勝栄(自由民主党衆議院議員)
- 牧島かれん(自由民主党衆議院議員)
- 松本 文明(自由民主党衆議院議員)
- 三原 朝彦(自由民主党衆議院議員)
- 赤石 清美(自由民主党衆議院議員)
- 片山さつき(自由民主党衆議院議員)
- 小坂 憲次(自由民主党衆議院議員)
- 武見 敬三(自由民主党衆議院議員)
- 中川 雅治(自由民主党衆議院議員)
- 二之湯 智(自由民主党衆議院議員)

- 早坂 義弘(自由民主党東京都議会議員)
- 赤松 広隆(民進党衆議院議員)
- 荒井 聰(民進党衆議院議員)
- 枝野 幸男(民進党衆議院議員)
- 大串 博志(民進党衆議院議員)
- 高木 義明(民進党衆議院議員)
- 田島 一成(民進党衆議院議員)
- 原口 一博(民進党衆議院議員)
- 前原 誠司(民進党衆議院議員)
- 松本 謙公(民進党衆議院議員)
- 大塚 耕平(民進党衆議院議員)
- 大野 元裕(民進党衆議院議員)
- 斎藤 嘉隆(民進党衆議院議員)
- 白 眞勲(民進党衆議院議員)
- 福山 哲郎(民進党衆議院議員)
- 中山 恭子(日本のこころを大切にす党衆議院議員)
- 浅尾慶一郎(無所属衆議院議員)
- 松本 剛明(無所属衆議院議員)
- 大西 孝典(元衆議院議員)
- 楠田 大蔵(元衆議院議員)
- 仙谷 由人(元衆議院議員)
- 西川 京子(元衆議院議員)
- 保利 耕輔(元衆議院議員)
- 岩城 光英(元衆議院議員)
- 佐藤 公治(元衆議院議員)
- 佐藤 泰介(元衆議院議員)
- 自見庄三郎(元衆議院議員)
- 鈴木 寛(元衆議院議員)
- 鈴木 政二(元衆議院議員)
- 田名部匡省(元衆議院議員)
- 谷川 秀善(元衆議院議員)
- 林 久美子(元衆議院議員)
- 藤谷 光信(元衆議院議員)
- 前田 武志(元衆議院議員)



# 暑中お見舞い申し上げます

## 第三十二期役員

**会長** 小峰 一允  
**副会長** 中西 玄禮  
 田仲 日紘  
 多川 俊映  
 工藤 裕雅  
 篠原 法傳  
 八木 季生  
**評議員** 横井 真之  
 松原 功人  
 柴田 達也  
 宮林 雄彦  
 小林 順光  
 鈴木 英全  
 栗原 正雄  
 杜多 道雄  
 小寺 秀仁  
 坂井 智宏  
**理事長** 久喜 和裕  
**理事** 齋藤 明聖  
 戸松 義晴  
 塩崎 望巳  
 添田 隆昭  
 上沼 雅龍  
 杜多 徳雄  
 深澤 照生  
 菅野 秀浩  
 菅野 明良  
 吉田 明良  
 岡野 正純  
 桶屋 良祐

守山 雄順  
 新美 昌道  
 都築 哲二  
 木村 盛雄  
 井桁 雄弘  
 伊藤 正導  
 一月 正人  
**監事** 杉山 令憲  
 古澤 勝浩  
 山中 一郎  
**顧問弁護士** 長谷川正浩  
**総務財政審議会** 池田 年孝  
 東森 尚人  
 下野 真人  
 川中 光教  
 中川 法政  
 廣瀬 義仙  
 上沼 雅龍  
 阿部 昌宏  
 久保田剛士  
 岩脇 彰信  
 木村 匡成  
 生田 忠士  
**社会・人権審議会** 我孫子高宏  
 宇野 哲哉  
 寺田 正寛  
 幸島 正導  
 三原 正資  
 佐々木基文  
 森 昌寛  
 角本 尚雄  
 笹沼 弘憲

阿部 秀全  
 株橋 隆真  
 古溪 理哉  
 野崎 慶至  
 藤田 哲史  
 杉山 俊明  
 佐々木康文  
 橋本 真人  
 松山 大耕  
 奥山 元照  
 小鷹 正人  
 渡会 瑞顕  
 久野 晃秀  
 日比野郁皓  
 村山 博雅  
**宗教教育推進委員会** 山崎 孝裕  
 白川 了信  
 但馬 弘  
 新谷 仁海  
 中井 本秀  
 小藪 実英  
 細川 晋輔  
 中島 有淳  
 高麗 行真  
 森 光彦  
 富田 道生  
 菅原 節生  
 佐藤 元紀  
**広報委員会** 関根 隆紀  
 辻本 祐子  
 海老原 章  
 浅野 義光  
 富川 大亮

山口 文章  
 松原 信樹  
 福井 邦彦  
 杉本 栄次  
 大山 大地  
 吉水 智榮  
 新倉 典生  
 金子 嘉広  
 小川 淳詩  
**WFB** 野澤 密孝  
**日本センター** 貞吉 興道  
**運営委員会** 吉村 増亮  
 久我 儼昭  
 加藤 良邦  
 前阪 良憲  
 日下 俊精  
 藤森 邦夫  
 八木 浄顯  
 桑原 弘善  
 中江 慈光  
 齋藤 宗徹  
 高井 正俊  
 榎 承昭  
 山本 瑞峰  
 清水谷善圭  
 柳瀬 智明  
 篠原 法傳  
 藪木 恵照  
 北川 一有  
 長澤 香静  
 前阪 良憲  
 舎人 経昭  
 橋 正信  
 荻須 眞教  
 渡邊 正乘  
 和田 博祐  
 井澤 孝一  
 新倉 典生  
 木村 盛雄  
 若槻 繁隆  
 平澤 照隆  
 鈴木 堯將  
 玉木 芳宗  
 上田 浩久

菅 智潤  
 瀨川 大秀  
 藤田 浩哉  
 壁瀬 宥雅  
 糟谷 眞教  
 小池 陽人  
 今井 章圓  
 岡田 康秀  
 野澤 密孝  
 貞吉 興道  
 吉村 増亮  
 久我 儼昭  
 加藤 良邦  
 前阪 良憲  
 日下 俊精  
 藤森 邦夫  
 八木 浄顯  
 桑原 弘善  
 中江 慈光  
 齋藤 宗徹  
 高井 正俊  
 榎 承昭  
 山本 瑞峰  
 清水谷善圭  
 柳瀬 智明  
 篠原 法傳  
 藪木 恵照  
 北川 一有  
 長澤 香静  
 前阪 良憲  
 舎人 経昭  
 橋 正信  
 荻須 眞教  
 渡邊 正乘  
 和田 博祐  
 井澤 孝一  
 新倉 典生  
 木村 盛雄  
 若槻 繁隆  
 平澤 照隆  
 鈴木 堯將  
 玉木 芳宗  
 上田 浩久

菅 智潤  
 瀨川 大秀  
 藤田 浩哉  
 壁瀬 宥雅  
 糟谷 眞教  
 小池 陽人  
 今井 章圓  
 岡田 康秀  
 野澤 密孝  
 貞吉 興道  
 吉村 増亮  
 久我 儼昭  
 加藤 良邦  
 前阪 良憲  
 日下 俊精  
 藤森 邦夫  
 八木 浄顯  
 桑原 弘善  
 中江 慈光  
 齋藤 宗徹  
 高井 正俊  
 榎 承昭  
 山本 瑞峰  
 清水谷善圭  
 柳瀬 智明  
 篠原 法傳  
 藪木 恵照  
 北川 一有  
 長澤 香静  
 前阪 良憲  
 舎人 経昭  
 橋 正信  
 荻須 眞教  
 渡邊 正乘  
 和田 博祐  
 井澤 孝一  
 新倉 典生  
 木村 盛雄  
 若槻 繁隆  
 平澤 照隆  
 鈴木 堯將  
 玉木 芳宗  
 上田 浩久

西郊 良光  
 上村 隆利  
**(敬称略)**  
**実行委員長** 齋藤 明聖  
**実行副委員長** 千葉 省三  
 倉澤 豊明  
 戸松 義晴  
 塩崎 望巳  
 添田 隆昭  
 上沼 雅龍  
 杜多 徳雄  
 山口 正純  
 菅野 秀浩  
 瀧藤 尊淳  
 岡野 正純  
 桶屋 良祐  
 石堂 恵眼  
 山田 一眞  
 和田 大雅  
 杉山 令憲  
 伊藤 正導  
 長澤 香静  
 鶴野 重雄  
**勸募部会** 阿部 昌宏  
 吉田 明良  
 金子 史朗  
 川島 俊之  
 細田 昌弘  
 中 正宣

菅 智潤  
 河西 孝典  
 小池 陽人  
 野澤 密孝  
 宮林 雄彦  
 高谷 哲朗  
 畔柳 正倫  
 櫻井 随峰  
 野生司祐宏  
 徳永 誠  
 久世 宜範  
 中江 慈光  
 細川 晋輔  
 梅 承昭  
 山木 雅晶  
 渡邊 雪雄  
 加藤 憲七  
 風間 随修  
 秋葉 敬真  
 平岡 昇修  
 菅野 秀浩  
 山口 正純  
 杜多 徳雄  
 上沼 雅龍  
 添田 隆昭  
 塩崎 望巳  
 戸松 義晴  
 倉澤 豊明  
 千葉 省三  
 久我 儼昭  
 加藤 良邦  
 前阪 良憲  
 日下 俊精  
 藤森 邦夫  
 八木 浄顯  
 桑原 弘善  
 中江 慈光  
 齋藤 宗徹  
 高井 正俊  
 榎 承昭  
 山本 瑞峰  
 清水谷善圭  
 柳瀬 智明  
 篠原 法傳  
 藪木 恵照  
 北川 一有  
 長澤 香静  
 前阪 良憲  
 舎人 経昭  
 橋 正信  
 荻須 眞教  
 渡邊 正乘  
 和田 博祐  
 井澤 孝一  
 新倉 典生  
 木村 盛雄  
 若槻 繁隆  
 平澤 照隆  
 鈴木 堯將  
 玉木 芳宗  
 上田 浩久

末廣 久美  
 古澤 勝浩  
 高山 久照  
 根岸 榮宏  
 中山 秀成  
 西郊 良光  
 宮川 宏生  
**全日本仏徒会議・記念式典** 武久 宗靖  
**典部会** 三吉 廣明  
 牧野 秀成  
 工藤 裕雅  
 上田 浩久  
 伊東 寂俊  
 松本 一浩  
 井上 広法  
 和田 博祐  
 磯貝 大徹  
 萩須 眞教  
 梶浦 琢磨  
 伊東 政浩  
 金子 嘉広  
 奈良 慈徹  
**WFB・WFBY** 日本大会部会 五條 良知  
 正本 乗光  
 木内 隆志  
 壽山 良光  
 入西 智彦  
 村山 博雅  
 小林 正道  
 日比野郁皓  
 藤田 宗玄

**記念誌編纂部会** 福田 芳修  
 三吉 廣明  
 高山 久照  
 岩田 智充  
 上村 隆利  
 池田 行信  
 山本 観晃  
 入西 智彦  
 加久保範祐  
**事務総局** 久喜 和裕  
**事務総長** 和多 靖之  
**総務部** 西岡 慈圓  
 山崎美由紀  
**財務部** 和田 学英  
 小山 智恵  
**社会・人権部** 高佐 宣長  
 坂本 太樹  
**広報文化部** 中村 甲  
 下鳥 章裕  
 山崎 亮秀  
**国際部** 堀池 友絢  
 齊藤 哲圓  
**関西支局長** 伊藤 睦雄  
 支局員一同

7月10日現在 (敬称略)

# 事務総局録事

## 5月(1日~15日)

- 1日 ▶ 宗教者災害支援連絡会第26回情報交換会出席  
東京・東京大学山上会館 事務総局
- 2日 ▶ NPO法人PLAJA大野氏来局 事務総局  
▶ (公財)日本宗教連盟幹事会出席 事務総局
- 10日 ▶ 朝日新聞岡田氏来局 事務総局  
▶ 親鸞仏教センター松原氏訪問 東京・親鸞仏教センター
- 11日 ▶ 伊藤関西支局長訪問 京都・浄土宗宗務庁  
▶ 第257世天台座主傳燈相承披露の集い出席  
京都・ウェスティン都ホテル京都  
▶ 「明風会」講演会・懇親会出席  
東京・都市センターホテル
- 12日 ▶ 真宗大谷派関係国会議員同朋の会出席  
東京・ザ・キャピトルホテル東急大宴会場「鳳凰」  
▶ 第33回庭野平和賞贈呈式出席 東京・国際文化会館  
▶ 無料法律相談開催 事務総局
- 13日 ▶ 局内会議 事務総局  
▶ InterFaith駅伝監査会出席 事務総局

## 5月(16日~31日)

- 16日 ▶ 衆議院議員高木義明事務所・参議院議員福山哲郎事務所  
所・大島九州男事務所訪問  
東京・衆議院議員会館、参議院議員会館
- 17日 ▶ 民進党仏教議員連盟設立総会出席  
東京・参議院議員会館  
▶ 清和政策研究会懇親の集い出席  
東京・グランドプリンスホテル新高輪  
▶ 浄土真宗本願寺派東森氏・田坂氏来局 事務総局
- 19日 ▶ 第14回理事会開催 東京・増上寺会館
- 20日 ▶ 読売新聞大阪本社磯江氏来局 事務総局
- 23日 ▶ 局内会議 事務総局  
▶ 部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会出席  
東京・憲政記念館  
▶ 全日本葬祭業協同組合連合会総会懇親会出席  
東京・品川プリンスホテル
- 24日 ▶ 部落解放同盟中央本部西島氏訪問  
東京・日比谷野外音楽堂  
▶ BNN理事会出席 東京・明照会館4階第1会議室  
▶ 関西支局局内会議出席  
京都・浄土宗宗務庁 2階第3会議室  
▶ 民進党団体交流委員会部長代理朝賀氏来局  
事務総局
- 25日 ▶ 神社本庁設立70周年記念大会出席  
東京・明治神宮会館  
▶ 第3回InterFaith日本実行委員会出席 京都・普門館
- 26日 ▶ InterFaith協賛団体訪問 京都各地  
▶ 無料法律相談開催 事務総局
- 27日 ▶ ザ・プリンス パークタワー東京秋山氏訪問  
東京・ザ・プリンス パークタワー東京  
▶ 文化庁宗務課大金氏来局 事務総局

- ▶ 浄土宗文化局坂村氏来局 事務総局
- 30日 ▶ 財団創立60周年式典部会三吉委員長来局 事務総局  
▶ 朝日ビジネスソリューション(株)木村氏来局 事務総局  
▶ 第222世別當狭川普文大僧正晋山式出席  
奈良・東大寺  
▶ 大村印刷(株)是永氏訪問 東京・大村印刷(株)東京本部  
▶ 第15回国際仏教興隆協会理事会出席  
東京・明照会館4階会議室
- 31日 ▶ 朝日新聞藤生氏来局 事務総局  
▶ 朝日ビジネスソリューション(株)来局 事務総局  
▶ 第40回正力松太郎賞受賞式祝賀会出席  
東京・東京グランドホテル

## 6月(1日~15日)

- 1日 ▶ ALSOK城東支社蓮田氏他来局 事務総局  
▶ (公社)日本仏教保育協会総会出席 東京・増上寺会館
- 2日 ▶ 熊本県知事蒲島氏訪問 熊本・熊本県庁  
▶ 浄土真宗本願寺派熊本別院訪問  
熊本・浄土真宗本願寺派熊本別院
- 3日 ▶ 局内会議 事務総局  
▶ (株)東海大阪レンタル上田氏来局 事務総局
- 6日 ▶ (公財)日本宗教連盟平成28年度第1回理事会出席  
事務総局  
▶ ザ・プリンス パークタワー東京秋山氏来局 事務総局  
▶ 兵庫県仏教会事務局長藤原氏・真言宗須磨派管長小池氏他訪問  
兵庫・須磨寺
- 7日 ▶ キヤノンマーケティングジャパン(株)鈴木氏他来局  
事務総局  
▶ 臨済宗妙心寺派大本山妙心寺訪問 京都・妙心寺
- 8日 ▶ 中原区仏教会会長宮本氏来局 事務総局  
▶ 東京都仏教連合会新倉氏来局 事務総局
- 9日 ▶ 第5回評議員会開催 事務総局  
▶ 第15回理事会開催 東京・明照会館4階第1会議室  
▶ 第32期役員懇談会開催  
東京・ザ・プリンス パークタワー東京
- 10日 ▶ (株)阪急阪神ビジネスホテル来局 事務総局
- 13日 ▶ 局内会議 事務総局  
▶ 延暦寺執行小堀氏来局 事務総局  
▶ 自由民主党参議院選挙公約に関する政策懇談会出席  
東京・自由民主党本部  
▶ 平成28年度算定基礎届等事務説明会出席  
東京・メルパルクホール  
▶ 妙義教会奈良氏来局 事務総局
- 14日 ▶ 静岡県仏教会理事会出席 静岡・サールナートホール  
▶ 福島県仏教会総会出席 福島・郡山ビューホテルアネックス  
▶ 東京都仏教連合会総会出席 東京・品川プリンスホテル
- 15日 ▶ 石上理事長訪問 京都・浄土真宗本願寺派宗務所  
▶ 杉山監事訪問 岐阜・杉山学園  
▶ 古澤監事訪問 東京・仏教伝道協会  
▶ 山中監事訪問 東京・朝日ビジネスソリューション(株)

**6月(16日~30日)**

- 16日 ▶ 損保ジャパン日本興亜(株)米山氏訪問  
東京・損保ジャパン日本興亜霞ヶ関ビル
- ▶ 大村印刷(株)是永氏来局 事務総局
- ▶ (一社)日本石材産業協会定時総会・祝賀会出席  
神奈川・横浜赤レンガ倉庫1号館3階ホール  
ホテルモントレ13階エスカー
- 17日 ▶ 山中監事・司法書士武田氏訪問 東京・都内各所
- 20日 ▶ 愛媛県仏教会評議委員総会出席 愛媛・ふなや
- ▶ 局内会議 事務総局
- ▶ 朝日新聞藤生氏来局 事務総局
- 21日 ▶ 大和証券(株)佐藤氏来局 事務総局
- ▶ 朝日ビジネスソリューション(株)渡辺氏来局 事務総局
- ▶ 日本郵便(株)鈴木氏来局 事務総局
- 22日 ▶ 厚生労働省年金局事業管理課石河氏来局 事務総局
- ▶ BNN総会・講演・懇親会出席  
東京・明照会館4階第1会議室
- ▶ 神奈川県仏教会総会出席 神奈川・西有寺
- 23日 ▶ マロウドインターナショナルホテル成田坂口氏訪問  
千葉・マロウドインターナショナルホテル成田
- ▶ 無料法律相談開催 事務総局
- ▶ 部落解放・人権基礎講座出席(～24日)  
東京・高野山東京別院
- 24日 ▶ 大和証券(株)佐藤氏訪問 東京・大和証券(株)本社

- ▶ 大分県東京事務所小野氏訪問 東京・大分県東京事務所
- ▶ 部落解放・人権研究所所定時総会出席  
大阪・大阪人権博物館
- ▶ (株)若林工芸舎村田氏来局 事務総局
- 27日 ▶ 局内会議 事務総局
- ▶ (公財)日本宗教連盟幹事会出席 東京・増上寺会館
- ▶ 文部科学省事務次官室訪問 東京・文部科学省
- ▶ 文化庁長官宮田氏訪問 東京・文化庁
- 28日 ▶ 日蓮宗宗務総長小林氏訪問 東京・日蓮宗宗務院
- ▶ 比叡山宗教サミット30周年記念『世界宗教者平和の祈りの集い』開催準備第4回懇談会出席  
京都・新都ホテル末広の間
- ▶ 全日本仏教青年会支援の夕べ出席  
東京・貿易センタービル
- 29日 ▶ 高野山真言宗宗務総長添田氏訪問  
和歌山・高野山真言宗宗務所
- 30日 ▶ 全日本葬祭業協同組合連合会松本氏訪問  
東京・全日本葬祭業協同組合連合会



**アンケートご協力をお願い**



購読者様からのご意見、ご感想等のお声をいただくアンケートを先月より実施させていただいております。皆様より頂きました貴重なご意見、ご感想等は今後の機関紙「全仏」やリニューアルしたwebサイトの運営・内容の向上に生かさせていただきます。お手数をおかけしますが、同封のアンケートにご記入の上、返信いただきましたら幸いです。6月号では多数のご返信を頂戴致しまして誠に有り難うございました。

**無料法律相談室**

本会顧問弁護士の高谷川正浩先生が、寺院向け無料法律相談を開催しております。

(主に第一・第四木曜日要事前予約)

**TEL.03-3437-9275**

社会・人権部までお問合せ

寺院向け お電話1本でカンタン申込み。相談無料。

**税金なんでも相談**

電話 or 対面 どちらでも相談できます

寺院運営をする上で起こる様々な税金の悩みに、エキスパートたちが1ストップでお応えいたします!

財務部までお問合せ **TEL.03-3437-9275**



# 寺院が知っておきたい法律知識

## 宗教法人運営のための法律入門<sup>19</sup>

### 不動産の貸付 4

〈改正「借地借家法」は地主に有利か?〉

#### ●借地借家法の制定

借地借家法は、平成3年に公布され平成4年8月1日から施行されています。それまでは、借地法と借家法という2つの法律でした。この2つが廃止されて、1つの借地借家法となりました。しかし、平成4年8月1日以前から土地を貸している地主にとっては、ほとんど前と同じと考えてよいと思います。

従来借地法は大正10年に制定され、昭和16年に更新拒絶条項や解約の正当事由条項が設けられるようになって、現在の借地借家法制の骨格が決まりました。その後も何回か改正されましたが、平成3年の改正は相当大幅なものでした。

しかし、従来からの借地権については、借地借家法の適用はなく、以前の借地法の効力が存続するため、従来と変わりがないと考えてよいでしょう。

#### ●改正内容

改正内容で特に重要なのは、**存続期間**、**更新排除の特例**、**正当事由**の3つです。

**存続期間** 存続期間については、①堅固な建物所有を目的とするかどうかを問わず30年です。②契約で30年より長い期間を定めた場合には①には拘らず、その定めた期間によります。③契約が更新される場合における更新後の借地権の存続期間は、堅固な建物の所有を目的とするものかどうかを問わず、更新の時から20年です。④合意で10年より長い契約更新後の存続期間を定めたときは、③に拘らず、その定めた期間になります。

**更新排除の特例** ⑤存続期間を50年以上に定める借地権と、期限30年以上で期限がくれば地主が住宅を買い取ることを約束しておく建物買い取り型の借地権については、公正証書を作成して更新に関する規程を排除することができます。期間満了とともに正当事由がなくても返還してもらうことが可能になりました。⑥また存続期間を10年以上20年以下とし、もっぱら事業の用に供する建物の所有を目的とする借地権については、公正証書を作成して③の更新の規定と（居住のための賃貸借を除く。）①の存続期間の規定を排除することができます。

**正当事由** 正当事由がなければ、地主が更新を拒絶したり契約解除したりすることができないことは、以前の借地法と同じです。しかし、⑦借地人の使用継続に対し異議を述べる場合、建物がないときには正当事由はいりません。そして、従来正当事由の中身は「自己使用の必要」を中核に判例実務にまかされてきましたが、⑧借地借家法では、土地所有者および土地の利用状況、土地に関する地域の状況、並びに地主の提供する財産上の給付額を考慮することになりました。

#### ●改正の結果

以上の改正内容のうち①から④までについては、借地借家法施工前から存続する借地権には適用されません。これによって、平成4年8月1日以前からの借地権はほとんど変化がないということになります。平成4年8月1日以降に更新された借地権も、この日以前から存続しておれば同様です。

しかし、平成4年8月1日以降に新たに土地を貸した場合には、①から⑧の全てが適用されることとなります。

全日本仏教会顧問弁護士 長谷川 正浩 監修